


音順	生薬名	中医の性味・帰経	中医の用量
せー28	せんぼう 仙茅	辛・熱・有毒 腎	3～9g、煎服。
中医生薬解説			
<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;">  <p data-bbox="422 617 638 647">キンバイザサの根茎</p> </div> <div style="flex: 2; padding-left: 10px;"> <p data-bbox="730 365 1997 433">温腎壮陽 腎陽虚のインポテンツ、勃起不全、遺精、早漏、頻尿、尿失禁などの症候に、熟地黄・淫羊藿・枸杞子などと用いる。</p> <p data-bbox="848 439 1482 468">陰陽両虚にも、知母・黄柏などを配合して用いる「二仙湯」。</p> <p data-bbox="730 474 1997 543">強筋骨・祛寒湿 腎虚の寒湿痺による腰や膝がだるく無力、関節痛、冷えなどの症候に、秦艽・威靈仙・桑寄生などと用いる。</p> </div> </div>			
使用上の注意 辛温燥烈で有毒であり、久服すると傷陰の弊害がある。 陰虚火旺には禁忌である。			